



## 私の登校日のいちにち

移動時間が1日のうち6時間と気付いた時には呆然としましたが、その分、時間を一瞬たりとも無駄にしたくないという気持ち働き、吸収力と集中力が上がりました。

### 起床 4:30

冬期間だったため外は真っ暗。  
街灯の明るさに心励まされながら駅に向かう。

### 移動 5:30 ~ 8:00

スーツのサラリーマン、部活ジャージの高校生に混ざって電車通学。  
この2時間に何をすることが将来への鍵。  
テキスト・素材集・小説などたぶん50冊ぐらいは読んだ。  
もちろん、2時間眠りっぱなしの日もある。健康第一。

### また移動 8:00 ~ 8:20

青笹駅を降りて8時のチャイムを聞きながら坂を登って職業訓練校へ。  
空の広さを感じ、朝陽を存分に浴びながら歩くのは意外とよい。

### 朝自習 8:20 ~ 9:10

と勝手に名前をつけたが、電車勢には生まれる朝の空白時間。  
ひらめいたものをデザインに起こしたり、他クラスの方とお喋りしたりする。

### 授業 9:10 ~ 15:50

講師から話をいただいたり、テキストを進めたりしてスキルアップに励む。  
クラスメイトの作品には個性があふれていて見せてもらうだけで刺激的。  
自分の作品を見てもらってアドバイスをもらえるのもすごく助かった。  
お昼前には必ずお腹が鳴るので、おやつ持参は必須。  
およそ7時間は長いかと思いきや、いつもあっという間。

### 夕方自習 15:50 ~ 16:30

とまた勝手に名前をつけたが、WEB8はわりかし残って頑張る人も多く、刺激されながら頑張れる時間。また、先生方にお時間をいただいて相談にのっていただける貴重な時間。

### 移動 16:30 ~ 16:50

冬至の日は真っ暗になる直前ギリギリだったので、ライトを持っておくと安心。  
頑張りすぎるとこの時間無心になるので、注意力だけは忘れずに。

### また移動 16:50 ~ 19:00

乗り換えもしながら帰宅ラッシュに合流。  
盛岡駅に着いて、建物の灯りとたくさんの人を見て安心する自分は生粋の(?!)盛岡人になってしまったと自覚する。

### 就寝 22:00

正直、ここまで夜ご飯とお風呂で精一杯。明日も早起きするぞと気合を入れながら寝る。  
22:00と書いたけどたまに夜更かししてしまう。見事に翌日の朝の自分を苦しめることになる。

いちにちの4分の1を移動時間に使っても、  
6ヶ月でホームページを作れるようになりました。

## 後輩のみなさんへ

6 カ月はあっという間です。でも変わるのには十分な時間だったと私は思います。

まずは、ホームページを作れるようになりました。修了作品としてリンクが貼られていますが、このホームページはこれから実際に使用していくものです。「自分のホームページを作る」というのは、職業訓練校に入る前にラジオで活躍する先輩方と「これからフリーのアナウンサーとして仕事をしていくためには何をしたらいいか」を話したときにあげられたミッションのひとつでもありました。何でも自分でやってみたいと思う性格の私にとっては、毎日わくわくの日々でした。はじめからホームページ、とはいかなくてもillustratorの使い方を覚えたらカードを作成して印刷してみたり、ずっと前に見よう見まねで作ったWordPressのブログサイトを使

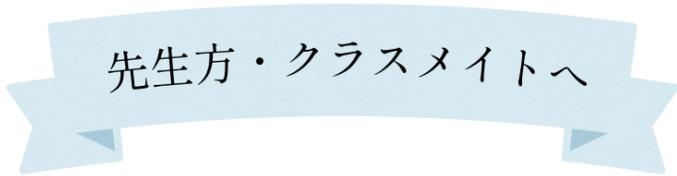
えるように編集したり…とにかくやりたいことをやってみる日々はとても楽しかったです。

自分というのは日々変わるものだと私は思っています。ただ、変わろうとする気持ちや行動がないと、自分が「上」だと思っている方向、「よい」と思っている方向、「プラス」だと思っている方向には進まないとも思っています。私自身これまでも変わっていく人たちに囲まれて刺激を受けて、自分も変わろうと日々を過ごしてきました。ここに来た6カ月間はそのスピードがさらに上がったように感じました。技術的な面はもちろん、仕事に対しての考え方や人間関係にも変化がありました。一番大きかったのは多くの「出会い」です。職業訓練校の職員のみなさん、同じ6カ月を過ごした

クラスメイト、他の科目を学ぶ方、そして新しく技術を身につけたからこそ繋がることのできた仕事人の先輩方、本当にたくさんの出会いがありました。

正直、タイトルの「後輩」の文字になんとか違和感があります。なぜなら私は「先輩」と名乗れるほど先を生きてはいないし、未経験多めの人生を生き急いでいる真っ最中だからです。ここで学ぶことになった9期生以降の皆さんともなんらかのきっかけで、いやきっかけがなくてもかまいません、先輩後輩の垣根をこえた新しい繋がりを持ち、一緒に仕事や話をして過ごせたらまた人生は楽しくなるだろうなあと考えています。

皆さんが充実した6カ月間を過ごせますように。



## 先生方・クラスメイトへ



6 カ月間大変お世話になりました。

まずは先生方へ。未経験で勉強をはじめ、的が定まらない質問も多くしてしまったと思いますが、丁寧にアドバイスをしてくださりありがとうございました。川原さん、まちやさん、さやかさんとは1対1でお話する時間も設けていただきました。これまでのこと、これからのこと、じっくりお話することができ、先生方の経験もおききできたこの時間は、自分のことを振り返ったり人生を考えたりできた貴重な時間でした。修了は、私にとって大きなスタート地点になります。この場所から離れることにはなりますが、今後も新しい仕事やプロジェクトをはじめた際には報告させていただきたいと思っていますので、引き続き見守ってくださると嬉しいです。



WEB8 の皆さんへ。年齢も経験も違う人が集まる「教室」という環境はわたしにとっては初めてで少し不思議な感覚でした。慣れるまで時間はかかったけど、肩書きを背負わず等身大の私でいられたのは、ユーモアも優しさも合わせ持った皆さんのおかげです。はじめてカードを作って、全員に手渡ししたときの緊張は今でも覚えています。皆さんが緊張している私とは打って変わって、やわらかく笑顔を見せてくれたり感想を言ってくれたりしたので、よりいっそう創作意欲もわいて、あれだけのカードが6カ月に生まれました。個人個人についてここに書き出すときっと収拾がつかないので、それぞれに伝えさせていただくこととします。ここに来なかったら会えなかったという出会いもたくさんありました。通いはじめの不安な時に一緒に歩いて「が

んばろうね」と声をかけあったあかりさんにも感謝の気持ちを伝えたいです。この6カ月間で終わらずに、ここからずっと繋がっていきたいと思えるのは幸せなことですね。

私自身は、引き続き声や映像で皆さんに姿を見せ続けられるようにがんばりますので、たまに思い出したときに、ぜひ連絡ください。通学は心折れそうになったこともありましたが、無事WEB8の皆さんと一緒に修了を迎えられそうで一安心です。修了したあとも、それぞれがそれぞれらしく輝けますように。6カ月間ありがとうございました。



Honey